

第42回「ふれあいトーク」当日のやりとりコメント

【1】東海村で暮らす住民の意識等について

(1) 東海村長として村民に意識してほしいことは何か？

⇒【村長コメント】

地域とのつながりを持ってもらいたい。例えば、現在、悔やみなどは業者が対応してしまい、ご近所との関りが希薄化してしまっている。地区の祭りに参加するなど、地域の取組みに関心を持ってもらいたい。

(2) 農家の後継ぎがなかなかいないと思う。

⇒【村長コメント】

農家の方は、自身の大変な経験から、息子には農家の後継ぎではなく、サラリーマンになることを勧めているという現状もある。しかし一方で、村内には、ほしいもの生産を始めたいと思い、畑を借りたという方もいる。これは大変うれしく思っている。

(3) 市街地での緑地の確保や村内の道路についてどう考えているか？

⇒【村長コメント】

都市公園など、緑を残すことは重要だと考えている。現在、区画整理を進めている中央地区は、なるべく緑を残すような計画となっている。また、交通の課題として、常磐線の東西を結ぶ道路の確保がある。線路の下をアンダーで通すような方法もあるかと思う。

(4) ボランティアには、住民や団体等がみんな積極的に参加すべき。

⇒【村長コメント】

ボランティアには、多くの皆さんに参加してほしいと思う。

(5) 高齢者の方々が、東海村で充実した生活・生き方をしていくにはどうすべきか？

⇒【村長コメント】

健康に気をつけながら、なるべく外に出ていろいろな行事に参加することや、高齢者の方々がお互いに元気づけていくような関係があることが大切だと思う。

※特筆事項がなかった方につきましては、掲載を割愛させていただきます。